

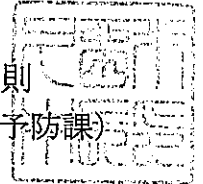


26保予第860号

平成27年3月9日

(一社) 小郡三井医師会
会長 廣瀬 真恵 様

久留米市長 檜原 利則
(健康福祉部保健所保健予防課)



平成27年度久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修の
共同開催について (依頼)

早春の候、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より精神保健福祉行政の推進につきまして、格別の御配慮を賜り
厚くお礼申し上げます。

さて、「平成26年度かかりつけ医および産業医のためのうつ病アプローチ研
修」につきましては、延べ191名の先生方にご参加いただき、大変有意義な
研修会となりました。

平成27年度におきましてもかかりつけ医と精神科医の一層の連携及び地域
ネットワークの構築を目指し、継続して実施したいと考えております。

つきましては、本研修の主旨を御理解いただき、主催名義の使用について御
許可くださいますようお願いいたします。

御多忙中、誠に恐れ入りますが平成27年3月27日(金)までに御回答く
ださいますようお願いいたします。

記

1 送付内容

- ・ 主催名義使用について (回答書)
- ・ 久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修実施要綱
- ・ 久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修実施概要

連絡先 久留米市保健所保健予防課
精神保健チーム 野口、山口
〒830-0022 久留米市城南町 15-5
TEL 0942-30-9728
FAX 0942-30-9833

平成27年 月 日

久留米市長 檜原 利則 あて

(一社)小郡三井医師会 会長 廣瀬 真恵 印

平成27年度久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修における
主催名義の使用について (回答)

26保予第860号(平成27年3月9日)で依頼がありました標記のこと
について、主催名義を承認します。

記

事業名称 平成27年度久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修

主催団体 (一社)小郡三井医師会

代表者 会長 廣瀬 真恵

久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修実施要綱

(目的)

第1条 うつ病は、身体症状として自覚することが多く、内科等のかかりつけ医を最初に受診する割合が高いことから、内科等のかかりつけ医と精神科等の専門医が連携し、うつ病の早期発見・早期治療のみならず、医療連携体制の整備及び地域支援ネットワークの構築を推進することを目的として、かかりつけ医うつ病アプローチ研修（以下「研修」という。）を実施する。

(対象者)

第2条 研修の対象者は、市内に勤務する（開業を含む）内科等の医師及び精神科医師とする。

(実施主体)

第3条 研修は、次に掲げる団体による共同主催により実施する。

- (1) 一般社団法人久留米医師会
- (2) 一般社団法人浮羽医師会
- (3) 一般社団法人小郡三井医師会
- (4) 一般社団法人大川三潞医師会
- (5) 久留米市

(研修内容)

第4条 この研修は、次に掲げる内容を実施する。

- (1) 研修の内容は、うつ病の基礎知識、連携及び実践についての講義とする。
- (2) 研修の講師は、医師会又は大学等に所属する者であり、うつ病に関して優れた知識を有する者とする。
- (3) 研修の修了後は、研修に参加した者に対し、修了証書を交付する。

(事務)

第5条 研修に係る事務は、久留米市健康福祉部保健所保健予防課において処理する。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、研修の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年6月15日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

平成27年度久留米市かかりつけ医うつ病アプローチ研修事業概要

1 背景

全国の自殺者数は、平成10年に急増して以降、3万人を超える水準で推移してきたが、この数年は3万人を下回っている状況である。久留米市においても、自殺者数は平成23年の77人から平成24年69人、平成25年57人と減少傾向にある。しかし、依然として多くの人が自殺で命を落としている状況に変わりはなく、より一層の対策を進めていく必要がある。

自殺はうつ病との関連も深く、自殺企図者の75%に何らかの精神障害が認められ、その約半数がうつ病であったという調査結果がある。うつ病は精神症状以外に身体症状が出ることが多く、内科等のかかりつけ医を初めに受診している割合が高い。そのため、うつ病などの精神疾患の早期発見・早期治療のため、一層の連携強化と継続した取組みが必要である。

標記事業については、平成22年度より取り組み、連携システムの定着及びかかりつけ医と精神科医の顔の見える関係作りを進めてきており、現在では毎月100件前後の連携件数が報告されている。

2 目的

内科等のかかりつけ医や産業医と精神科等の専門医が連携を強化することにより、うつ病の早期発見・早期治療のみならず、医療連携体制の整備及び地域支援ネットワークの構築を図ることを目的として「かかりつけ医うつ病アプローチ研修」を実施する。

3 実施内容

研修内容の詳細については、「かかりつけ医うつ病アプローチ研修検討会」で企画立案し決定する。

対象者	内科等のかかりつけ医、産業医及び精神科医等
日 程	10月～11月頃
場 所	久留米医師会館
実施回数	2回
その他	修了者名簿を久留米市ホームページに掲載

4 スケジュール

- ・検討会の実施 4月から8回程度を予定
- ・研修会の開催（2回） 10月～11月頃を予定